

記入例

請求日 年 月 日

(宛先) 浦添市長

施設等利用費請求書(償還払い用)

幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部の預かり保育事業の施設等利用費

【令和元年10月～令和元年12月分請求用】

私は、子ども・子育て支援法第30条の11第1項の規定に基づき、施設等利用費の給付について、下記の通り請求しますので、指定する償還払いの振込先口座に振り込んで下さい。なお、施設等利用費の審査にあたり、次の事項に同意します。

- 1. 申請者と認定子どもが、浦添市内に居住していることを浦添市が住民基本台帳で確認すること。
2. 実際に利用していることを浦添市が対象施設に確認すること。
3. 利用料の支払い状況を浦添市が確認すること。
4. 課税状況を浦添市が確認すること。

請求者は認定申請を行った代表保護者になります。

1. 施設等利用給付認定保護者(請求者)

フリガナ: ウラソエ タロウ
氏名: 浦添 太郎
印
認定子どもとの続柄: 父
生年月日: 昭和00年 0月 0日
現住所: 浦添市安波茶1-1-1
電話: 098-876-1234

2. 認定子ども(認定子どもごとに申請して下さい)

法第30条の4の認定種別: 第2号
認定番号: 0000000
生年月日: 平成 00年 0月 0日
フリガナ: ウラソエ ジロウ
氏名: 浦添 二郎

3. 在籍する幼稚園・認定こども園・特別支援学校について記入

フリガナ:
施設名称: 000幼稚園
所在地: 浦添市0000
在籍状況: 期間中在籍
上記で、途中入園または途中退園に該当した場合はその年 月 日

4. 償還払いの振込先を記入して下さい

金融機関名: 銀行・信用金庫
支店:
口座番号:
フリガナ: ウラソエ タロウ
口座名義: 浦添 太郎

<裏面も記入して下さい>

5. 在籍園の預かり保育事業以外に認可外保育施設等の利用費の償還払いを受けることができる場合は記入(※2 ※①～③)に書き切れない数の施設・事業を利用した場合は、余白等に記載して下さい。

①	フリガナ		所在地	〒
	施設・事業名			
②	フリガナ		所在地	〒
	施設・事業名			
③	フリガナ		所在地	〒
	施設・事業名			

※2 「在籍園の預かり保育事業以外に認可外保育施設等の利用費の償還払いを受けることができる場合」とは、在籍園の預かり保育事業について、教育時間を含む平日の預かり保育の提供時間数が8時間未満又は年間(平日・長期休業中・休日の合計)開所日数200日未満の場合のみです。

6. 在籍園の預かり保育事業と、認可外保育施設等の利用(※3参照)における施設等利用費の償還払い請求の内訳を記入

利用年月	在籍園の預かり保育事業				認可外保育施設等に支払った金額(d) ※3 ※4	請求額 ※5 (「c+d」か月額上限額の低い方を記入)
	施設に支払った金額(a) ※4	利用日数	対象額(b) (450×利用日数)	aとbの金額の低い方を記入(c)		
令和元年 10月	8,000円	20日	9,000円	8,000円	0円	8,000円
令和元年 11月	8,000円	15日	6,750円	6,750円	0円	6,750円
令和元年 12月	8,000円	10日	4,500円	4,500円	0円	4,500円
年 月	円	日	円	円	円	円
年	実際に支払った預かり保育料を記載してください。		450円×利用日数の金額を記載してください。		円	円
年				円	円	円

※3 「認可外保育事業の提供」について、教育時間を含む平日の預かり保育事業(休日の合計)開所日数200日未満の場合のみ記入

※4 上記で記入した「施設に支払った金額」及び「認可外保育施設等に支払った金額」を証明する領収証(口座振替の場合は通帳コピー等の確認ができる書類等)と特定子ども・子育て支援提供証明書を添付して下さい

※5 月額上限額は、法第30条の4の認定種別が第2号の場合は11,300円、第3号の場合は16,300円となります。「c+d」がこれを超える場合は、それぞれの月額上限額を記入して下さい。